

第三期和歌山県医療費適正化計画（計画期間：2018（平成30）年度～2023（令和5）年度）の実績に関する評価の概要

01 目標・施策の進捗状況

■ 県民の健康の保持増進について

項目	2023 令和5年度 目標値	2022 令和4年度 実績値
特定健康診査の実施率	70 %以上	48.8 %
特定保健指導の実施率	45 %以上	24.7 %
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	2008年度比	30.9 %
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率	25%減	12.4 %減
成人の喫煙率	10.4 % 男性 18.9% 女性 3.5%	14.3 % 男性 23.7% 女性 6.4%
がん検診の受診率	すべて 70 %	胃がん 47.5% 子宮頸がん 38.7% 肺がん 46.5% 乳がん 39.5% 大腸がん 40.6%
糖尿病の40歳以上の一人当たり入院外医療費の減少	全国平均との差を半減	全国との差 727円
糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少	128 人	102 人※1
市町村国保におけるデータヘルス計画策定数	全市町村	全市町村で策定済

■ 医療の効率的な提供の推進について

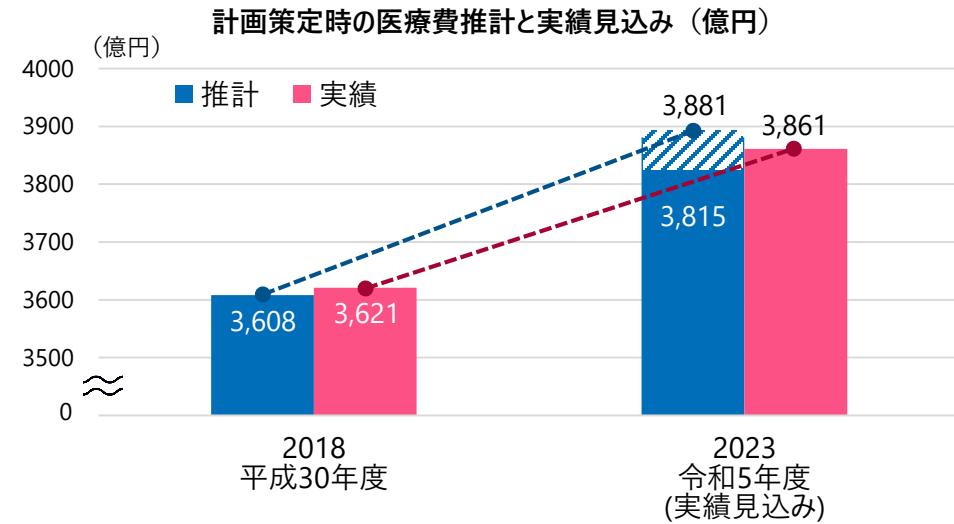
項目	2023 令和5年度 目標値	2022 令和4年度 実績値
後発医薬品の使用割合	80 %以上	84.2 %※1
3 医療機関以上から投与されている患者の薬剤費額の減少	半減 (2013 年度比)	— ※2
15剤以上の投薬を受ける65歳以上の患者の薬剤費額の減少	半減 (2013 年度比)	— ※2

※1 2023（令和5）年度実績

※2 3 医療機関以上から投与されている患者の薬剤費額及び15 剤以上の投薬を受けている65 歳以上の患者の薬剤費額については、計画策定時に国から提供を受けたデータセットにより記載しており、数字による評価が行えないため、取組内容による進捗評価を行う。

02 医療費推計と実績見込み

2023（令和5）年度の医療費（実績見込み）は、計画策定時の2023（令和5）年度医療費推計と比べ、**20億円減少しました。**



03 今後の施策目標と医療費の見通し

■ 県民の健康の保持増進について

項目	目標値
特定健康診査の実施率	70%以上
特定保健指導の実施率	45%以上
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	2008年度比 25%以上 減少
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率	減少
喫煙率	男性 18.9% 女性 3.5%
がん検診の受診率	すべて70%
糖尿病の40歳以上の一人当たり入院外医療費	全国平均との差を半減
糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数	87人
骨粗鬆症検診の受診率	増加

■ 医療の効率的な提供の推進について

項目	目標値
後発医薬品の使用割合	80%以上（全体） ※安定的な供給を前提とした目標
バイオ後続品の使用割合	バイオ後続品に 80%以上置き換わった成分数が全体の成分数の60%以上
3 医療機関以上から重複投与されている患者の薬剤費額	重複部分の薬剤費額の半減
9剤以上の投薬を受ける65歳以上の患者の薬剤費額	適正使用で是正される薬剤費額の半減

■ 医療費の見通し

